

■ 大学院入試について

1 募集専攻・募集人員

研究科名	専攻名	前期博士課程	後期博士課程
文学研究科	哲学歴史学	14	8
	人間行動学	16	8
	言語文化学	22	12
	アジア都市文化学	8	4
	計	60	32

2 入試の種類

大阪市立大学大学院文学研究科は、前期博士課程・後期博士課程の2つからなり、それぞれ3つの種類の入学試験を行っています。

■ 一般選抜

前期博士課程

大学を卒業した者及び卒業見込みの者、学位授与機構などにより学士の学位を取得した者を対象としています。

後期博士課程

修士の学位を有するもの及び取得見込みの者を対象としています。

■ 外国人留学生特別選抜（大学院）

前期博士課程

日本国籍を有しない者で、外国において学校教育における16年の課程を修了した者及び修了見込みの者、外国人留学生として日本の大学を卒業した者及び見込みの者を対象としています。

後期博士課程

日本国籍を有しない者で、外国において修士の学位に相当する学位を授与されたもの及び取得見込みの者、外国人留学生として日本の大学院において修士の学位を授与されたもの及び取得見込みの者を対象としています。

■ 社会人特別選抜（大学院）

前期博士課程

大学を卒業した者及び卒業見込みの者、学位授与機構などにより学士の学位を取得した者、加えて3年以上の職業その他の社会的経験を有する者を対象としています。

後期博士課程（アジア都市文化学専攻のみ）

修士の学位を有する者、もしくは外国において修士の学位に相当する学位を授与された者、加えて3年以上の職業その他の社会的経験を有する者を対象としています。

3 入試スケジュール

	出願書類 配布時期	出 願	入 学 試 験	合 格 発 表
前期博士課程	6月	7月	9月	9月
	12月	1月	2月	2月
後期博士課程	12月	1月	2月	2月

※日程の詳細については、文学研究科のホームページ (<http://www.lit.osaka-cu.ac.jp>) をご確認ください。

4 大学院入試説明会

毎年、6月と11月に大学院入試説明会が開かれています。文学研究科全体の説明会に加えて、個別の専攻分野ごとの説明会も開催されます。

5 平成26・27年度入学者の出身大学一覧

前期博士課程（本学を除く）

- | | | | | |
|---------------|--------------|----------------|------------------|--------------|
| ▶ 愛知学院大学 | ▶ 大阪教育大学 (2) | ▶ 大阪経済法科大学 | ▶ 関西大学 (2) | ▶ 関西学院大学 (3) |
| ▶ 京都外国語大学 | ▶ 京都市立芸術大学 | ▶ 京都造形芸術大学 | ▶ 京都府立大学 | ▶ 近畿大学 |
| ▶ 聖泉大学 | ▶ 相愛大学 | ▶ 同志社大学 (5) | ▶ 奈良教育大学 | ▶ 日本女子大学大学院 |
| ▶ 福岡県立大学 | ▶ 佛教大学大学院 | ▶ 法政大学 | ▶ 立命館大学 (2) | ▶ 和歌山大学 (2) |
| ▶ 早稲田大学 | ▶ ウィンチェスター大学 | ▶ 煙台大学 | ▶ 貴州民族大学 | ▶ 吉林師範大学 |
| ▶ 四川外語学院 | ▶ 四川外国語大学 | ▶ 四川外語学院成都学院大学 | ▶ 四川師範大学成都学院 (2) | ▶ 上海師範大学 |
| ▶ 淮海工学院 | ▶ 瀋陽農業大学 | ▶ 成都理工大学 | ▶ 浙江工業大学 | |
| ▶ 浙江万里学院外国語学院 | ▶ 淡江大学 | ▶ 長江師範学院 | ▶ デニソン大学 | ▶ 南京農業大学 (2) |
| ▶ 南陽師範学院 | ▶ 釜山外国語大学 | ▶ 北京大学 | ▶ 北方民族大学 | ▶ 蘭州理工大学 |
| ▶ 遼寧師範大学 | | | | |

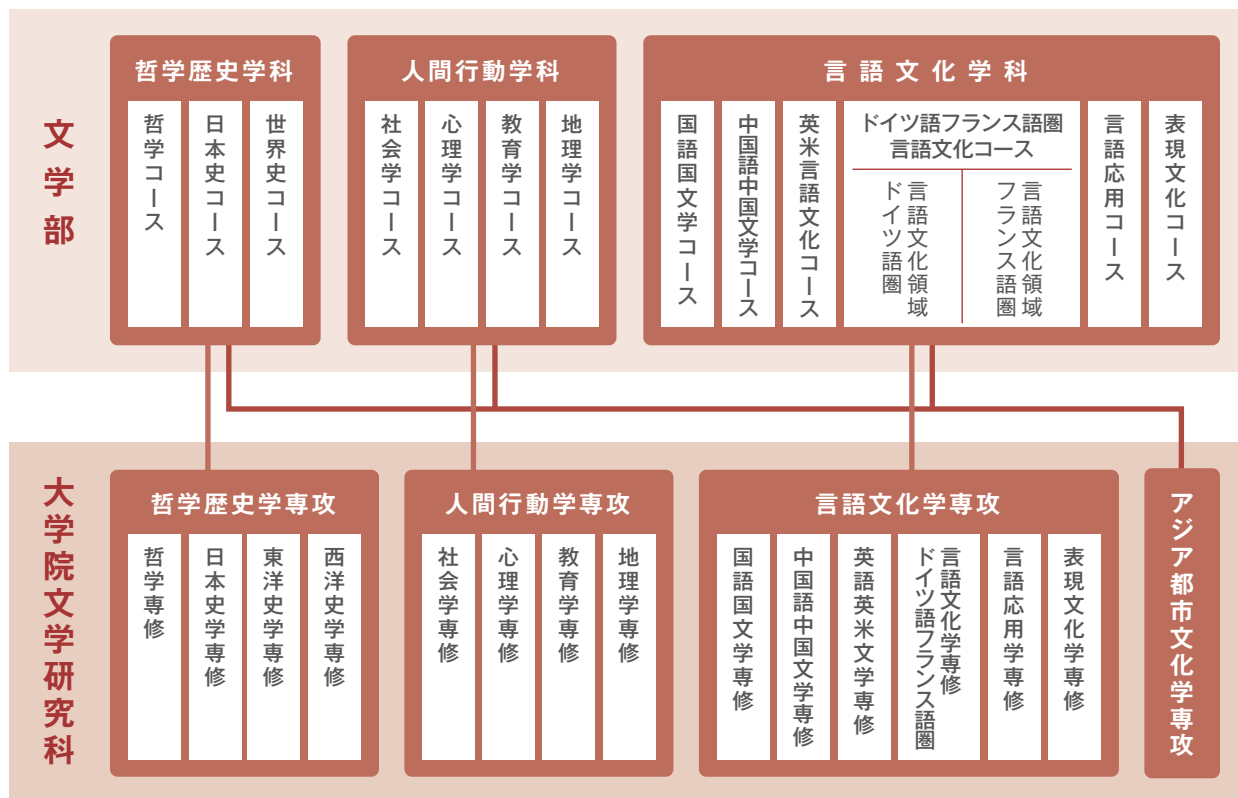
後期博士課程（本学を除く）

- | | | | | |
|-------------|-------------|-----------|-------------|-----------|
| ▶ 大阪経済大学大学院 | ▶ 関西学院大学大学院 | ▶ 岐阜大学大学院 | ▶ 京都文教大学大学院 | ▶ 奈良大学大学院 |
| ▶ 立命館大学大学院 | | | | |

学部との接続

文学研究科の学部段階の教育研究組織として、文学部が位置づけられています。文学部は、「哲学歴史学科」「人間行動学科」「言語文化学科」の3学科、計13の履修コースからなっています。文学研究科との接続関係は、以下の図の通りです。

学部と大学院の接続関係



文学部の各コースとも、1学年、数名から十数名という徹底した少人数編成を採用しています。また、各コースが提供する多彩な科目の中から、学生たちは各自の関心に沿ってカリキュラムを組み立て、専門的もしくは学際的なテーマを探究していくことができます。こうした学修による成果をさらに発展させて活かすべく、文学研究科に進学する学生も少なくありません。

■ 大学院生への経済的支援制度

大学院生への経済的支援制度としては、授業料減免と奨学金があります。

■ 授業料減免

本人の経済的状況などに応じ、授業料の減免を受けることができます。

授業料減免には、全額免除の他に、半額免除という制度もあります。毎年、申請者数の半分程度が、全額免除ないし半額免除を受けています。また一括納入ではなく、授業料の分納を認められるケースもよくあります。なお、平成27年度より、「外国人留学生授業料減免取扱要項」が改正され、減免率について、従来の5割（半額）、10割（全額）に3割が追加されました。

■ 奨学金

奨学金としてもっともメジャーなのは、日本学生支援機構のもので、日本学生支援機構大学院奨学生の定期採用においては、第1種：無利息と、第2種：利息付きの2種類があります。

このうち第1種にはかなりの確率で採用されています。第2種については申請者のほぼ全員が採用されています。特に、後期博士課程については、第1種申請者のほぼ全員が採用されてきました。（以上は、あくまでこれまでの実績ですので、今後、変化する可能性が全くないわけではありません）。

この他に、大阪市立大学には、いくつかの公的機関や多くの財団など、また海外の機関などから提供される奨学金の制度を用意しています。特に、留学生のための奨学金は豊富な種類がありますので、入学後、国際センターで確かめ、積極的に応募してみてください。

なお、奨学金制度に限らず、外国人留学生の方々のための諸制度・諸組織については、以下のHPに詳しいので、留学生のみなさんは参照してください。

▶ <http://www.osaka-cu.ac.jp/ja/international/student>

■ 長期履修学生制度 — 社会人院生のために —

社会人などとして働きながら大学院生として研究し、修士論文、博士論文を執筆することは簡単なことではありません。そうした勉学意欲の強い方々をサポートするため、長期履修学生制度を設けています。

前期博士課程（本来2年間）の場合は、3年から4年をかけて課程を履修することができます。後期博士課程（本来3年間）では、4年から6年で課程を修了することができます。

余裕をもって研究に取り組み、じっくりと論文を仕上げることを保障するのが、この長期履修学生制度です。

この制度を利用するためには、職業を有すること、育児・介護などに従事していること、その他の条件があります。

大学院入学の直前（4月に入学する直前の3月）に研究科に対して制度の適用を申請する必要があります。また、制度の適用・使い方などに不安があるようであれば、受験前に、各専攻・専修の教員や学生サポートセンター文学研究科教務担当者とはよく相談しておいてください。

私たちは、働きながら学ぼうとする大学院生を歓迎します。

■ 大学院入試などの情報

■ 大学院入試について

■ 過去問題の入手方法

平日の8:45~17:00の時間帯に、大阪市立大学杉本キャンパスの学生サポートセンター1Fの文学研究科担当窓口までおいで下さい。過去数年分の試験問題を閲覧できます。その際、一時的な貸し出しを希望される場合は身分証明できるものをご提示下さい。

■ 大学院学生募集要項の入手方法

平日の8:45~17:00の時間帯に、同上文学研究科担当窓口までおいで下さい。または、大阪市立大学ホームページ(<http://www.osaka-cu.ac.jp/ja>)から資料請求ください。

■ 教員による事前相談について

大学院前期博士課程、大学院後期博士課程への進学を希望しておられる方は、進学希望先の専攻・専修の教員と事前によく相談してください。

各教員の連絡先は、大学院文学研究科のホームページを参照してください。

▶ <http://www.lit.osaka-cu.ac.jp/lit/grad/index.html>

■ 研究生、科目等履修生

■ 研究生制度について

大学を卒業した者、またはこれと同等以上の研究能力を有すると認められる者を研究生として受け入れることがあります。

受入は原則として毎年4月のみです。志願者は、指導を受けたい教員と研究内容等について事前によく相談していただく必要があります。

■ 科目等履修生について

前期博士課程の開講科目中、一部の科目を履修することができます。

■ 取得資格

大学院前期博士課程修了の単位を修得することにより、より専門性の高い教育職員免許状である「**専修免許状**」(中学校・高等学校)を取得することができます(但し、各専修ごとに指定されている校種・教科に対応する教育職員一種免許状をすでに取得しているか、その取得に必要な科目の単位をすべて修得していることが必要です)。

学部で開講している〈博物館に関する科目〉を履修し、単位修得することにより、**博物館学芸員**の資格を取得することができます。

人間行動学専攻の大学院前期博士課程学生で、すでに社会調査士の資格を有する者は、専門社会調査士関連科目を履修し、単位修得することによって、**専門社会調査士**申請資格を取得することができます。

■ 問合せ先 学生サポートセンター1Fの文学研究科担当窓口までどうぞ

TEL : 06-6605-2353

メールでの問い合わせ先 : lit2010@lit.osaka-cu.ac.jp